

防災管理点検業務実施要領

この要領は、地方独立行政法人栃木県立がんセンター（以下「センター」という。）が発注する防災管理点検業務を受託する者（以下「受託者」という。）が行う業務の概要を示すものであって、現場の状況に応じて簡易なものについては、本書に記載されていない事項であっても誠意をもって行い、センターが防災管理上、業務運営上必要と認めたものは契約金額の範囲内で実施するものとする。

1 概 要

この業務は、消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の2に基づき、センターの防災管理点検を行い、宇都宮南消防署に提出するための報告書を作成する。

(1)業務内容

①消防計画の届出の点検	1 式
②自衛消防組織の届出の点検	1 式
③防災管理に関する基本的事項の点検	1 式
④地震による被害の軽減に関する事項の点検	1 式
⑤毒性物質等の災害による被害の軽減に関する事項の点検	1 式
⑥自衛消防組織設置防火対象物における事項の点検	1 式
⑦防災管理業務を外部に委託する場合の事項の点検	1 式
⑧避難訓練の実施回数に関する事項の点検	1 式
⑨避難上必要な施設及び防火戸の点検	1 式
⑩防災管理維持台帳の記録、編冊、保存	1 式
⑪「防災管理点検結果報告書」の作成	2 部

(2)業務実施場所

栃木県宇都宮市陽南4丁目9番13号 地方独立行政法人栃木県立がんセンター

(3)業務実施時期

毎年5月中旬

2 仕 様

(1)一般的事項

- ① 業務の実施に際しては、事前に担当職員と協議を行い、関係部署への連絡を密に行いセンターの業務に支障が生じないようにする。
- ② 点検の結果は、実施後速やかに連絡し、その後報告書を作成するものとする。

(2)受託者の責務

①法令の遵守

受託者は、業務を遂行するにあたり関係法令を遵守しなければならない。

②点検者の選任

受託者は、点検者を選任し、別紙様式1号によりセンターに届けでなければならない。点検者は、消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の2に基

づき、同法施行規則第51条の12第3項に該当する「防災管理点検資格者」でなければならない。

③守秘義務

受託者は、センター内で知り得た情報について外部に漏らしてはならない。

④信用失墜行為の禁止

受託者は、センターの信用を失墜する行為を行ってはならない。

(3)業務実施日時

業務実施日時は、実施期間内の月曜日から金曜日の8時30分から17時15分までの間とすること。

(4)業務計画書の提出

受託者は、事前に業務計画書を提出し、センターの承認を得るものとする。

(5)点検項目

消防法施行規則第51条の14第1号から第3号及び第5号並びに同規則第51条の14第3号に基づく平成20年9月24日付消防庁告示第22号の基準に従い点検を行うこと。

(6)点検要領

点検の要領は、平成21年1月26日付け通知消防予第37号に従うこと。

(7)報告書の提出

①業務実施報告書

業務実施報告書は、点検業務実施後速やかに提出すること。

②防災管理点検結果報告書

消防法施行規則第51条の12第2項において準用する同規則第4条の2の4第3項に基づく、平成20年9月24日付消防庁告示第19号に従った報告書様式により、点検業務実施後10日以内に作成し、提出すること。

3 調査報告

センターは、この業務に関し、必要がある場合には調査及び報告をさせて改善を求めることができる。

この場合、受託者は、直ちにこれに応じ、報告または改善を行わなければならない。

4 検 査

防災管理点検結果報告書の提出後、その内容を確認することにより検査とする。

5 協 議

業務の履行に関し疑義が生じた場合には、センターと受託者で協議して決定する。